

共同購入ポイントのお知らせです！



今年4月22日から共同購入ポイントが始まりました。共同購入ポイントは、共同購入ご利用500円につき1ポイントが付与され、ポイント300ポイントを単位としてポイントが使用できる仕組みになっています。

組合員の皆様はポイントコースを選択することができます。ポイントコースは、共同購入利用代金値引きに使用する「ポイント値引コース」と、出資金に積立する「ポイント増資コース」の2つです。※4月22日の制度開始時点のポイントコースは、全ての組合員の皆様が「ポイント増資コース」です。

①「ポイント増資コース」とは・・・

300ポイントに達した月の月末に、300ポイントが300円として、出資金に増資になります。増資後の納品書ポイントは300ポイントが減って記載されます。毎月の請求ハガキにてご確認ください。

②「ポイント値引コース」とは・・・

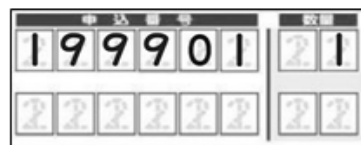
組合員の皆様は、累計ポイント数が300ポイント以上たまっている時、ポイントを実行できます。
【値引番号 199333】を注文用紙の6ケタ番号記入欄に記載して数量1とすると「300ポイント」を「翌週の共同購入代金から300円」分の支払いに充当することができます。数量2とすると「600ポイント」を「翌週の共同購入代金から600円」分の支払いに充当することができます。

ポイントコースの変更は月単位で変更できます。今「ポイント増資コース」の方は、今月20日までにポイントコースの変更手続きをすると翌月から「ポイント値引コース」に変更になります。毎月20日までの申請で翌月から変更となります。

共同購入ポイントのコース変更をするとき

「ポイント増資コース」から「ポイント値引コース」に変更する時は、【申込番号199901】を注文用紙の6ケタ番号記入欄に記載して数量の欄に1を記載し提出します。

ポイント値引コースに変更すると



「ポイント値引コース」から「ポイント増資コース」に変更する時は、【申込番号199904】を注文用紙の6ケタ番号記入欄に記載して数量の欄に1を記載し提出します。

ポイント増資コースに変更する



共同購入ポイントの確認方法

皆様各個人の共同購入納品書兼請求書の左上に、現在属しているコース・現在の累計ポイントなどが記載されています。



共同購入ポイント			ポイント増資コース		
前週までの累計ポイント	今週使用したポイント	今週獲得したポイント	今週の返品・訂正ポイント	出資金に振替えたポイント	現在の共同購入の累計ポイント
38	0	0	0	0	38

週刊版ニュース

2019年
《11月2週号》
No.688

◆ お得な情報やためになる情報も掲載。毎週発行の情報紙です。お見逃しなく! ◆

お知らせ
COOP AOMORI コープあおもり



新 和徳店

11月15日(金) OPEN

お店のオープンと同時に資源(紙)のリサイクルポイント付加の

エコステ (古紙回収BOX) も **新規設置となります**



ダンボール

和徳店では他店舗同様、チラシ・雑誌・雑紙の他ダンボールも回収しています。※ダンボールポイント付は和徳店・西弘店のみ。

エコステポイント2倍キャンペーン

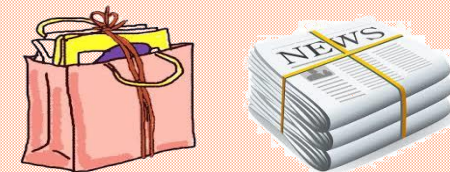


11月15日~12月15日まで1か月間

◆期間中、ポイント2倍キャンペーンを和徳店の他、西弘店、松原店・黒石店・るいけ店で実施します。是非この機会にご利用下さい。

古紙1kgで1ポイント。合計500ポイントで500円分の生協お買物券と交換できます。新規の組合員さんもカードの発券は簡単にできますヨ♪

2018年度は全体で1,028枚のお買物券と交換され、利用されました。



◆和徳店では・・・期間中(11/15~17)5kg以上ご利用の方へ、粗品進呈中(15日・16日・17日のみ。なくなり次第終了)。是非この機会に「エコステ」ご利用してみませんか? ※和徳店だけの企画です



生協灯油のご注文はフリーダイヤルで!

ポリ缶(18ℓ)からホームタンク・ドラム缶まで何でもOKです。組合員さんならどなたでもご利用いただけます。

おまかせ給油のお申し込みは電話でもできます

☆ポリ缶



*階上げサービス(高齢者サポート・障がい者サポート・子育てサポート・介護サポート)、有料階上げについてはフリーダイヤルでお問い合わせください。

☆ホームタンク・ドラム缶



おまかせ給油とは?

灯油を切らさないように定期的にお伺いして、ホームタンクに給油するサービスの事です。タンクの大きさや使用量に応じて月1回、1週間・2週間・3週間に1回など配達いたします。

お気軽にお問い合わせください

COOP 生活協同組合コープ.あおもり
生活事業部 灯油課 (営業時間) 月~土 8:30~17:00 (日曜のみお休み) ※6/1~9/20の期間だけは、土曜・日曜お休み

価格のお問い合わせは
生協灯油価格案内コール
0120-940-887

〈青森・下北地域〉 青森灯油センター 0120-017-764	〈弘前・五所川原地域〉 ※浪岡地区はこちらへ 弘前灯油センター 0120-170-446	〈八戸・上北地域〉 八戸灯油センター 0120-808-061
--	--	--

◎おまかせ登録: ホームタンク3年に1回の無料洗浄特典はフリーダイヤルでお問い合わせください。
◎詳しい内容については各灯油センターより連絡させていただきます。下記申込書を配達担当者へお渡しください。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....
<※この個人情報、上記の目的以外には使用いたしません>

お申し込み日 2019年 月 日 **新規「生協灯油給油」申込書**

組合員番号 _____ 班名 _____ 組合員名 _____

1回目の給油希望 月 日 頃 ポリ缶 ホームタンク 新規お任せ給油希望

*生協記入: 預かり日 _____ センターコード _____ 担当コード _____



Week 1 1月4週号からのおすすめ

産直

こめっこ地養豚ミックス小間切

500g



本体 **588円**
8%税込635円



ウデ・モモ・バラ肉をミックスした小間切。

■Week 4・26ページでご案内 No.57

▲共同購入の商品案内「Week」(ウィーク)でのおすすめ商品です。店舗では取り扱いのない場合があります

【シリーズ 第73回】

被災地はいま

みやぎ生協・コープふくしまから
"宮城・福島のいま"をシリーズで
お伝えします



～ まち・住まい・コミュニティ ～
地域課題を解決できる自治組織をつくる

◆山元町は町域の約4割が津波で浸水しました。被災した住民の多くは内陸に移転したJR常磐線が通るつばめの杜地区などの新市街地に移転し、新たなコミュニティを形成しました。沿岸部に残って暮らすことを選んだ住民たちも、地域コミュニティの再構築に向けて歩み始めました。

◆山元復興ステーションは山元町の委託を受けたNPO法人、神戸まちづくり研究所が運営する団体です。2012年11月の発足以来、住民に寄り添いながらコミュニティづくりの支援を続けています。「当初は逆風のなかでの活動でした」とステーションを率いる橋本大樹さんは言います。行政とのコーディネーターとして参加した会議では「どうせ行政の代弁者だろう」と不信感を持たれ、不平や不満を聞くことから始めました。変わってきたのは、ステーションの支援で住民自身が地域の課題に取り組み、「自分たちもやればできる」という成功体験を積むようになってからです。

◆集団移転地に自治会ができた時、橋本さんは「将来的には皆さんが自分たちで地域の問題・課題を解決できるようにしなければならない」と伝えました。一つは人口減少が激進に進んだため。もう一つは、住民と行政の「協働」でまちづくりを進めてほしいとの思いがあったからです。沿岸部の中浜地区は震災を境に315世帯から26世帯に減りました。笠野地区も磯地区も世帯数は震災前より激減しました。人口が減れば当然行政の職員も減ります。「すると、例えば草刈など今まで行政が担っていたことを地域が行なう時代になる。そうなった時に受け入れ態勢ができていない自治会とそうでない自治会では、苦勞の程度に差が出ます」。少ない住民で地域をどう維持していくか。「何から何まで行政に要望するのではなく、この課題は行政に任せる、この事業は行政と一緒に実施する、これは自分たちが担うという分別をしておくことが大切です」。橋本さんは「協働とは、住民と行政が対等な立場で意見を言い合えること」と言います。住民が自分たちで地域の課題を解決しようとする気運も、そうした関係のなかから生まれるのでしょう。震災から8年半。コミュニティ再生はこれからが正念場です。



▲山元復興ステーションの橋本大樹さん。2012年、神戸まちづくり研究所から派遣されて山元町へ移住しました。



▲公園利用者の有志で公園管理会を組織し、清掃や樹木施肥などの活動を行なっています。(写真提供: 山元復興ステーション)